

## 第 1453 回例会報告

平成28年3月24日(木)晴れ

### 会長挨拶

会長 御子柴文夫

### 社会に奉仕しましょう。 環境に思いを、祭りに情熱を

当会は創立以来 諏訪湖の浄化に思いをはせて山から湖までの環境再生運動に努めてまいりました。

昨年、30周年を機会に 県の研究機関に対して諏訪湖浄化を促進するための研究に水中溶存酸素濃度測定装置10台を贈呈する気運となり、先輩諸氏の思いで積み立てられていた諏訪湖浄化基金を取り崩し 本年度7月に贈呈いたしました。本日は「長野県環境部水大気環境課 本間課長補佐」様をお迎えし研究状況と今後の方向をご報告頂きます。

環境の汚染は短時間で行われてしまいます。回復には長い期間を必要とします。効果的な道筋を研究から 一日も早く導き出して頂くことを願います。

諏訪湖の変化は比較的目につく事象です。しかし放射能汚染など気づき難い事象もあります。少しでも良い環境を将来に残す運動がロータリー運動にあり今後も協力を申し出て行く必要が有ります。さて、諏訪大社下社御柱山出しの中日4月9日に大津中央ロータリークラブ会員家族が来訪されま

す。木落し観覧席で心からの接待をお願いします。

夜には上諏訪温泉ホテル紅やにて大津中央ロータリークラブの皆様も参加され家族懇親例会が行われます。大いに友好を深めましょう。尚、諏訪グループ宮坂ガバナー補佐と笠原副幹事も同席されます。

御柱の余韻と共に 思いで深い例会になるよう会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

### ◇幹事報告◇

#### 【報告事項】

1) 地区資金申請(ロボバトル) 取り下げました。国際奉仕は申請続行です



### 本日の3分間スピーチ

本日の3分間スピーチは三村昌暉会員でした。三村会員の「御柱の準備が大好き」という一風変わったお話でした。

御柱の準備(小宮でも)で困ったことがあったら相談すればいいかもしれません。



<p><b>頃出席報告</b></p> <p>会員数 38名 出席対象 37名 出席者数 23名 出席率 60.5% 前回修正 86.8%</p>	<p><b>■ニコニコBOX</b></p> <p>3名 5000円 累計 409000円 目標額 60万円 達成率 68.1%</p>	<p><b>■今週のことば</b></p> <p>外孫二人が希望する高校に合格しました。 林 洋三 春一番孫が希望の大学と高校に合格できました。 溝口幸二 本間健様本日は、よろしく願いいたします 社会奉仕委員長 萩田 均</p>
---	--	--

## 第 1453 回例会

### 諏訪湖の水質保全対策と最近の取組み

長野県環境部水大気環境課水質保全係  
本間 健 様  
社会奉仕委員会

長野県環境部水大気環境課水質保全係の本間健様をお迎えし、講師卓話をさせていただきました。

浄化対策の3本柱として

- ①法的規制
- ②下水道建設
- ③しゅんせつ

を中心にすすめてきましたが新たな問題として COD、全窒素、全りん以外に湖底の貧酸素の問題が浮上してきました

#### ○貧酸素発生メカニズム

諏訪湖では、6～10月頃にかけて湖心の底層で顕著に酸素欠乏がみられる。

この時期は、表層と底層の間に水温差が拡大することにより上下混合が弱まり、底層への酸素供給が滞り、底層の泥や水中の有機物分解による酸素消費を賄えなくなるために発生する。

また、沿岸域のヒシ帯により、湖水が停滞することで、沿岸域でも貧酸素が見られます。



息するヤマトシジミが約 3 日で湖水を濾過する！  
このシジミの養殖に必要なのが低酸素の解消と砂浜の形成です。



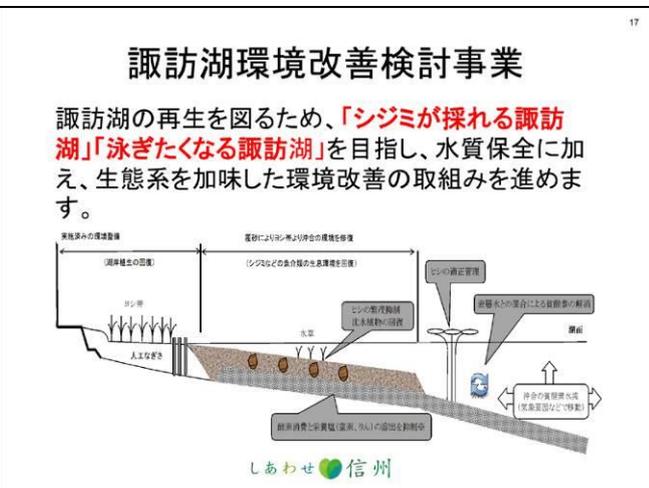
長野県総合5カ年計画「しあわせ信州創造プラン」自分の暮らしている地域に誇りが持てる取組みに従い

諏訪湖を核とした地域づくりをすすめ「しじみが採れる諏訪湖」「泳ぎたくなる諏訪湖」を目指して、諏訪湖の環境により、信州の美しい自然環境の保全・創造を目指します

このたび諏訪湖ロータリー様には溶存酸素調査に使う高額な溶存酸素計をご寄付いただき心より感謝申し上げます。

### 2016-2017年度 地区協議会に参加しました

2016-2017年度地区協議会に参加してきました。本年は、次年度会長、幹事、担当委員長ほかガバナー補佐、地区委員も参加となり大勢で出



ヤマトシジミによる水質浄化実験(約 1 時間後)によるとヤマトシジミ 1 個体あたりの濾過速度 0.2～0.4L/hr という大きな力を持ち、宍道湖では、生

席しました。ご苦労さまでした。  
参加の長崎、大澤、河西、小松、平山、蒲地、高林、北原会員。この他渡邊、太田、林、宮坂(英貴)会員の12名参加でした。